

宇陀松山城跡・薬草の里の散策

近鉄奈良駅前 奈良商工会議所前9時出発 参加者 22 名
梅雨時のはっきりしない天気だったが雨降らず 中型バス

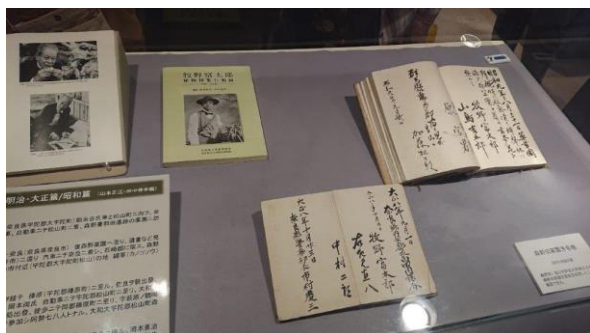


宇陀松山城跡頂上にて



麓で杖を借りて宇陀松山城跡までゆっくり登る。道はきれいに整備されていて気持ちがいい。頂上もきれいに草刈りがされていて見晴らし抜群！早速あの山はどこどこで・・・と教え合うが?? そこへ草刈りのおじさん? と思っていた人登場。あれが額井岳、あれは伊那佐山と詳しい解説! 聞けば宇陀市文化財課の職員とのこと。あの道が大海人皇子が吉野から抜けて来た道とかいろいろ教わった。参加者の半数は足早に下山していたので聞き逃す。ごめんなさい。

森野旧薬園: ガイドのおじさんは薬草より宇陀の歴史に詳しい。セリバオウレンが雑草のように生えている。アメリカキササゲの花が散っている・・・



森野旧薬園: はじまりは江戸時代、現在の当主は11代目。「らんまん」の牧野富太郎との親交も。城跡で時間を取ったのでこちらは時間足らず・・・

茶房あゆみで昼食後、宇陀市松山伝統的建造物群保存地区の古い町並みを散策



春日神社



松山西口関門(黒門):城下町への出入り口

きみごろも本舗松月堂 お土産を買う人も



かぎろいの丘万葉公園



軽皇子(のちの文武天皇)のお供で阿騎野に随
行したときに柿本人麻呂が詠んだ歌

東の野にかぎろひの立つ見えてかへり
見すれば月かたぶさね 柿本人麻呂

万葉集の大家 杉本さんありがとうございました。

帰りのバス内で急遽会長からクイズが出される。ならやまに名前の付いた田畑はいくつ? 山はいくつに区切られてる? 池はいくつある? 果樹の種類はいくつ? 意外と知らないなあ~



参加者: 豊田・福田・太田・和田・國方・坪井・寺田・高間・永井・松尾・池田富子・中井・高下・羽尻・杉本・千載・尾崎・藤原・富井・青木・西倉(賛助)・名倉(賛助) 順不同 計 22 名